

【学校だより】

ほさかっこ

穂坂っ子

【学校教育目標】

心豊かで
かしこく
たくましい子ども

平成30年4月16日 NO.1 穂坂小学校長

学校だよりをお届けします！

知・徳・体のバランスの取れた子どもの育成をめざして！

新入学児童10名を迎えて79名の児童と22名の教職員で、平成30年度がスタートしました。教職員一同、明るく元気な子どもたちに囲まれ、伝統ある穂坂小で勤務させていただくことを嬉しく思うと同時に、責任の重さを感じています。

今年も学校教育目標を「心豊かで かしこく たくましい子ども」とし、「本気で相手の気持ちを考え 友だちと協力する心豊かな子ども」「最後までやりぬく たくましい心と体の子ども」「考えをもち 進んで学習する子ども」という、知・徳・体のバランスの取れた子どもの育成を目指しています。

知育については、なんとと言っても、「確かな学力の定着」です。基礎・基本を確実に習得できるように、授業改善と学習意欲の向上に取り組みながら指導していきます。徳育については、お互いを認め合える人間関係の構築を目指すとともに、自己肯定感を高め、豊かな心の充実に向けて個に寄り添った指導をしていきます。体育については、昨年度同様体力づくりに力を入れ、体力と同時に何事にも粘り強く頑張る精神力の大切さも学ばせたいと考えています。

子どもたちのよりよい成長のために、教職員が一丸となり、日々の指導の充実に努めてまいりますので、今後ともご支援、ご協力をよろしくお願い致します。



始業式で子どもたちに話したこと 成功の反対の意味は 「チャレンジしないこと！」

「どんな辞書にも「成功」の反意語は「失敗」とありますが、人生で成功の反対の意味は『チャレンジしないこと』と、作家であり医者でもある加賀乙彦さんは言っています。将来の夢をもったとしても、その夢が絶対に実現できるかどうかはわかりません。もしかすると実現できない可能性のほうが高いかもしれません。しかし、そう思っても何もせず、チャレンジしなければ、絶対に自らの夢を実現させることはできません。成功を収めることはできないのです。日頃から何事に対しても失敗を恐れず、チャレンジ精神をもって日々生活し、満足感や達成感、さらには充実感をたくさん感じて欲しいと思います。」…

このような話を始業式にしたところ、子どもたちは目を丸くして聞き入っていました。

子どもたちが集中して話を聞く姿に、新学年で頑張っていこうという自信と決意を感じました。



お知らせ

本日、「穂坂小スタンダード」を家庭数で配付いたしました。「穂坂小スタンダード」は、入学時の保護者説明会で話させていただいた内容の他に生活や学習のきまりについて、より詳しくしたものを掲載しています。ぜひ一年間保存していただき、有効に活用していただきたいと思います。

